

けいはんなから新しい産業を

【寄稿】

イノベーション創出に向けて  
R&DからR&D&Iへ

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

代表取締役社長 平田 康夫 氏

【けいはんなを知る】 P6~7

日本、そして世界のCHAを体感 お茶の未来をひらく  
福寿園CHA遊学パーク

【注目!企業インタビュー】 P12~13

アクティブリンク株式会社

【けいはんな歴史と文化】 P14~15

京田辺市の伝統行事

けいはんなビュー

【広報誌】

# View

エコをけいはんなの文化に

VOL.23

P1~  
特集1

P10~  
Who's Who?

「同志社大学大学院生命医科学研究科  
米井 嘉一氏」

「第9回 けいはんなビジネスメッセ  
—平成26年度 競輪補助事業—」



(公財)関西文化学術研究都市推進機構  
関西文化学術研究都市建設推進協議会

# イノベーション創出に向けて R&DからR&D&Iへ



(株)国際電気通信  
基礎技術研究所  
(ATR)  
代表取締役社長  
平田 康夫 氏

科学技術イノベーションは、経済成長の原動力、活力、国際競争力の強化の源泉です。我が国の科学技術イノベーション総合戦略において、「科学技術創造立国」の復活を目指して重点的に取り組むべき5つの重点課題が設定されています。その一つが、国際社会の先駆けとなる健康長寿社会の実現です。

ATRでは、1986年の会社設立以来、ICTに関わる先駆的研究開発に取り組んでまいりました。特に、高齢者や体の不自由な方が健康で快適な生活を過ごすための医療・福祉、生活支援などにおいて重要な役割を担うと期待されている脳情報科学、生活支援ロボット技術について、いち早く研究に着手し、数々の研究成果をあげてまいりました。最近では研究開発に加えて、研究成果の事業展開さらにはイノベーション創出に向けて積極的に取り組んでいるところです。

ところで、イノベーションとは、異なる技術や考え方を組み合わせ、融合することによって新たな価値を生み出し社会に変革を与えるものです。イノベーション創出のためには、異分野間の緊密な連携、交流が不可欠です。けいはんな学研都市には、数多くの研究機関、大学、開発型企業が集積しており、ICT以外にもエネルギー、環境、農業、バイオなど幅広い分野で研究開発、事業化が進められています。また、イノベーション拠点を目指して、イノベーション交流会の立ち上げを始めとして様々なイベントが企画、実施されています。

ATRは、R&D会社からR&Dの成果をInnovationにつなげるR&D&I会社へと展開し、けいはんな学研都市に立地する企業、大学さらには地域住民の方々と共に力を合わせて、けいはんな学研都市発のイノベーション実現に貢献していきたいと考えています。引き続きお付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

# 第9回 けいはんなビジネスメッセ

## —平成26年度 競輪補助事業—

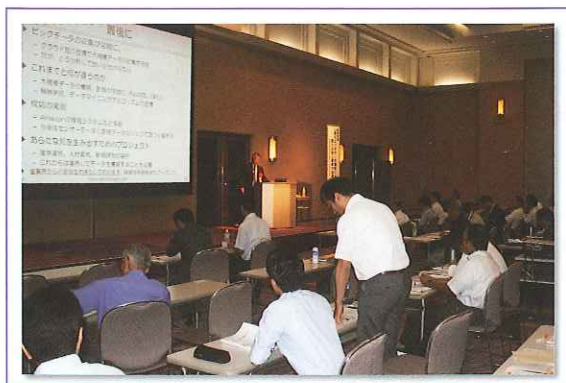


今年で第9回を迎えた恒例のけいはんなビジネスメッセを2014年7月25日(金)にけいはんなプラザにおいて開催しました。当日は快晴に恵まれ、昨年を上回る1,595人の来場者を迎え、活気に溢れる中、成功裏に終わることができました。

今年は、「イノベーションによる新たな飛躍」というテーマを掲げ、けいはんな発の新しい産業の創出や地域産業の活性化を目指し、産学公連携やビジネスマッチングを推進する一翼を担いました。なお、昨年に引き続き(公財)JKAの補助を受けることで、123ブースという多くの企業様・機関様に出展していただきました。

今年は9回目ということで、本ビジネスメッセの知名度が上がってきたことに加え、アベノミクスの影響もあってか、出展者募集を4月中旬から始めてから今までにない早さで募集件数に至りました。このようなことから、景気回復の兆しを感じられました。

「けいはんなイノベーションフォーラム」では、近畿経済産業局 地域経済部長の高島昌明様から、近畿経済産業局の取組みについてご紹介をいただくとともに、奈良先端科学技術大学院大学 (NAIST) 情報科学研究科の中村哲教授から、「多元ビッグデータ解析による新たな知と産業の創造にむけて」と題して、ビッグデータにおけるアナリティクスの必要性、ビッグデータの分析例の他、NAISTにおける直近の取組みについて、わかりやすくご紹介頂き、活発な質疑も行われました。



野外の展示場で行われた電気自動車(EV)関連企業4社によるEV試乗会は、真夏の暑い中にも関わらず、延べ79人の来場者に試乗していただきました。



今年は急な坂道や悪路に強いクローラタイプ(キャタピラ)のEVも登場しました。試乗した方々にはEVの乗り心地を知っていただいたり、今後のEV開発に役立つ貴重なアンケートに答えていただくことができました。



けいはんなラボ棟11階に設けられた「けいはんなe<sup>2</sup>未来スクエア」の見学ツアーにおきましても、ツアー回数を4回としたことで、昨年を上回る46人の方に見学していただきました。けいはんなでのエコ・エネルギーに関する最先端の取組みをEVグラスビジョンの試乗や、ジオラマによる説明など、先進技術と環境が調和したけいはんなスマートシティを「見て、触れて、体験」する特別ツアーに、参加者は大変満足した様子でした。



けいはんなプラザの中央に位置するアトリウムでは、出展者の中からけいはんなラボ棟に入居されているベンチャー企業様を含む8社の企業様に、自社技術・製品をPRしていただくプレゼンテーションを行っていただきました。



どのプレゼンテーションもほぼ満席の状況で、中には立ち見の方も出るほど人気のある企業様もありました。殺菌効果のあるマイクロナノバブルを効率よく発生させることができる装置、セラミック膜細孔径の超精密制御技術、香りが残らない世界初の香り噴射装置、ウエアラブルセンサーの開発に貢献する銀メッキ繊維、耐候性・耐摩耗性に優れたDLC(ダイヤモンド・ライク・カーボン)のコーティング技術、生体親和性に優れたハイドロキシアパタイトの可能性を広げる技術、食品・化粧品素材および製品の機能性・品質試験のノウハウ、優れたプラズマ技術・製品の紹介など、広い分野にわたる技術シーズの紹介が、来場者の関心を高めていました。



今回のビジネスメッセでは多数の来場者を迎え、有効と思われる商談件数は241件に及びました。

今後も成立に至る商談をたくさん出せるきっかけづくりができるよう、皆様のご意見も伺いながら、さらなる工夫を凝らしていきたいと考えております。

Topics 1

# スマートコミュニティJapan2014に出展

(公財)関西文化学術研究都市推進機構は、平成26年6月18日(水)～20日(金)に、東京ビッグサイトにおいて開催されたスマートコミュニティJapan2014のスマートコミュニティ展に京田辺市・木津川市・精華町・生駒市の協力を得て出展し、多くの来場者で賑わいました。

**来場者数** 6/18(水)～16(金)の合計39,879名

本展示会では、当機構が取り組んでいるエコシティ実証事業、e2未来スクエアの紹介、京田辺市、木津川市、精華町、生駒市の企業立地紹介、ATR、NICT、RITE、奈良先端科学技術大学院大学の紹介を展示パネル・パンフレットで行いけいはんな学研都市のPRをいたしました。



展示ブースでの活動の様子

Topics 2

# 第10回「けいはんなヘルスケア・イノベーション研究会」を開催

大倉 和子氏(京都府高齢者支援課副課長)が「京都式地域包括ケアの推進」について講演  
～ 医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために ～

超高齢社会を迎え、厚生労働省の指針として、2025年を目途に、地域包括ケアシステムの構築が打ち出されており、各地域の焦眉の課題として取り組みが推進されている。7月15日、けいはんなプラザで開催された第10回けいはんなヘルスケア・イノベーション研究会の講演会で、京都府高齢者支援課の大倉和子氏が「京都式地域包括ケアの推進」をテーマに講演。地域包括ケア構築に向けた京都府の取り組み状況について熱く語った。



2025年は、75歳以上の人口構成比が18%時代となり(2005年度比の2倍)、独居高齢者世帯数の増加(2005年比1.7倍)と認知症高齢者数の急増(2005年比2.8倍)が特徴的であり、この傾向をしっかりと押さえた地域包括ケアの構築が求められる。

京都府では、2011年6月1日に「京都府地域包括ケア推進機構」を設置、関係団体(39団体)が一体となったオール京都体制で地域包括ケアの実現に向けて、下記の6つの事業化プロジェクトに取り組んできた。

- ① 認知症総合対策推進プロジェクト
- ② 地域におけるリハビリ支援プロジェクト
- ③ 看取り対策プロジェクト
- ④ 在宅療養あんしんプロジェクト
- ⑤ 京都式介護予防総合プログラム構築プロジェクト
- ⑥ 地域で支える生活支援プロジェクト

これまで、医療・介護・福祉の各制度が独立で、結果各サービスの連携不足、サービス情報の収集が困難、リハビリが途切れがちで、結果在宅に安心して戻れないという課題があった。我々は高齢者のニーズに合わせて、必要な情報・サービスを包括的に、ワンストップで、長期的に切れ目なく、継続的に提供できる統合的な医療・介護・福祉サービスを目指したい、と締めくくった。

Topics 3

# 関西文化学術研究都市建設推進に向けた要望活動

関西文化学術研究都市建設推進協議会(会長:森詳介関西経済連合会会長)では、政府の予算編成において、けいはんな学研都市の建設促進や産業振興を求め、毎年、国に対し要望活動を行っています。

このたび、7月23日(水)に、森会長を筆頭とする代表委員が、関係府省庁等を訪問のうえ要望書を手渡し、新たなステージに向けた都市運営の計画策定や予算の重点的配分、けいはんな学研都市をモデルとした府省横断的なイノベーションの推進等を求め意見交換を行いました。(要望事項の要点は以下の通り)

## 関西文化学術研究都市建設推進に向けて <<重点要望事項 平成26年7月>>

関西文化学術研究都市建設促進法に基づく国家プロジェクトとして、第4期科学技術基本計画でも整備が求められている本都市の建設、運営を促進するために、次の4項目の要望をいたします。

### 1. 本都市への学術・研究機関・企業集積実績を生かした我が国の競争力強化につながる施策の実施

#### ① 新たなステージに向けた都市運営の計画策定

サードステージにおける成果を最大限に活用できるよう、本都市を科学技術イノベーションの中核地域として位置付け、府省の枠を超えて、新たなステージに向けた都市運営の計画策定に取り組んでいただきますようお願いします。

#### ② 本都市の研究成果を活用した府省横断的なイノベーション施策の実施

総合科学技術・イノベーション会議において府省横断的に進められる科学技術政策の実施にあたっては、本都市が有する脳情報解析・無線技術(ATR)、音声認識(NICT)、高強度レーザー(JAEA)、水素分離技術(RITE)等の先端技術を活用いただくようお願いします。

#### ③ 文化学術研究施設に係る特別償却制度の延長

本都市への文化学術研究施設の建設を持続的に支える建物・付属設備・機械の取得に対する法人税の特別償却制度の2年間の延長をお願いします。

#### ④ 「第22期学術の大型研究計画に関するマスタープラン」に沿った大型研究開発の推進

日本学術会議が提言を行ったマスタープランに沿った大型研究計画を推進し、本都市の中核的研究機関、大学が実施主体となっている研究開発の政策決定、予算配分をお願いします。

### 2. 都市基盤整備の促進

道路ならびに鉄道の整備等について、特段のご配慮をお願いします。

- 学研都市連絡道路(国道163号)、木津中央地区アクセス道路、京奈和自動車道、新名神高速道路、淀川左岸線及びその延伸部の整備推進
- 近鉄けいはんな線の延伸、JR奈良線の複線化、中央リニア新幹線の全線同時開業に向けた支援

### 3. 新産業創出・産業集積につながるプロジェクトの推進

#### ① 持続可能なモデル都市づくりの推進

「けいはんなe<sup>2</sup>(イー)未来創造プラン」に基づくエネルギー自給型の未来都市モデルづくりに向け、実証事業の成果を最大限活かせる新たな支援制度の創設をお願いします。

#### ② 疾病予防、生活の質向上を目指す「ヘルスケアシステム開発」に対する支援

本都市およびその周辺地域におけるヘルスケアシステムの開発を進めるため、地域イノベーション戦略支援プログラム及び事業化促進に対する補助拡大をお願いします。

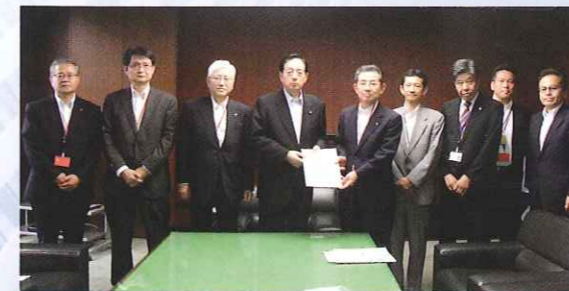
#### ③ 新産業創出や雇用創出に向けた共同プロジェクトの創出・推進活動への支援

本都市域における新産業創出を更に強化するため、ライフ、アグリ、エネルギー等の分野における共同プロジェクトの創出や推進に対して、補助金の採択等の支援をお願いします。

### 4. 学術・研究開発機能の整備・活用

学術・研究開発施設の整備・拡充に向けた財源拡充等をお願いします。

- 日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所 (JAEA) がん治療装置の小型化、低価格化に資する高強度レーザー実証への予算配分
- 情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所(NICT) 2020年東京オリンピック開催に向けた音声翻訳技術開発への予算配分、関西地域での社会実装
- 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 「安全・安心な社会」実現のためのロボット、脳情報解析、無線技術等研究開発への支援
- 地球環境産業技術研究機構(RITE) バイオマス等革新的なCO<sub>2</sub>分離回収貯留技術・水素ガス利用技術の研究活動への支援
- 奈良先端科学技術大学院大学(NAIST) 競争的資金の制度拡充、間接経費確保、税制検討
- 京都大学大学院農学研究科 附属農場の稼働(H28.4)に向けた支援
- 国立国会図書館 関西館(NDL) 書庫増設に関する第二期施設整備
- けいはんなオープンイノベーションセンター(仮称)の整備 共同研究・事業化への支援 対象分野(スマートライフ・スマートエネルギー&ICT・スマートアグリ・スマートカルチャー&エデュケーション)



国土交通省 太田国土交通大臣へ要望書を手交



国土交通省 太田国土交通大臣と会談



文部科学省 下村文部科学大臣へ要望書を手交



総務省 桜井総務審議官と会談



内閣府 中西官房審議官と会談

#### 建設推進協議会代表委員(今回の参加者)

- 森 詳介(関西経済連合会会長)
- 山下 晃正(京都府副知事)
- 植田 浩(大阪府副知事)
- 野村 政樹(奈良県地域振興部長)
- 峯川 郁朗(奈良商工会議所専務理事)
- 柏原 康夫(関西文化学術研究都市推進機構理事長)



## 日本、そして世界のCHAを体感 お茶の未来をひらく 福寿園CHA遊学パーク

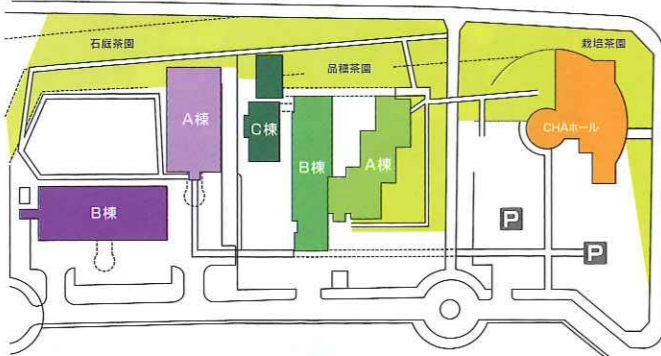


(株)福寿園は、茶をCHAと捉え、Culture(文化)・Health(健康)・Amenity(快適)を創造するティーライフ創造企業を目指しています。

平城・相楽地区ハイタッチ・リサーチパークの一面に佇む「福寿園CHA遊学パーク」は、新たに施設を3倍にし、茶を通じて「人と人」「人と文化」「文化と文化」の出会いの場としてリニューアルしました。世界の人々に愛され親しまれ続けている茶(CHA)に、より深く関わり親しんでいただくCHAの遊学パークです。緑豊かな茶園と日本茶及び世界のお茶に関する体験、見学施設をお楽しみいただけます。

### ◆福寿園CHA遊学パーク

## 福寿園CHA遊学パーク



#### ノースゾーン

- 1階 スクール室、ショップ
- 2階 プロモーション室
- 3階 世界の茶研究室

#### センターゾーン

- 1階 製茶研究室  
海外茶研究室
- 2階 茶道研究室  
喫茶ルーム



#### サウスゾーン

CHAホール

#### 体験申し込み方法

ご予約制となっておりますので、事前に必ずお電話にてお問い合わせください。

- 所在地** 京都府木津川市相楽台3-1-1
- 電話** 0774-73-1200
- 交通** 近鉄京都線高の原駅から徒歩15分  
// 山田川駅から徒歩 7分
- 見学時間** 10:00~16:00  
体験受付終了は15:00
- 定休日** 当パークが定める日
- 所要時間** 約2時間(体験含む)

※見学・体験は有料となります。  
詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://www.fukujuen.com/company/cha.html>



### お茶づくりや淹れ方などが体験できます



#### 石臼体験

石臼で挽いて抹茶をつくり、その場で点てて、お飲みいただけます。



#### 宇治茶体験

抹茶、玉露、煎茶のお点前やいれ方等をお教えます。



#### 茶摘み体験

※期間限定  
4月下旬~5月下旬、7月上旬~7月中旬には、茶園で茶摘み体験が楽しめます。

※その他、ほうじ茶作り体験や、抹茶一服体験、世界のお茶体験等がお楽しみいただけます。

### お茶の知識が学べます



#### プロモーション室

お茶の歴史や種類、製造工程や福寿園の歴史などをパネルと映像等で紹介しています。



#### 製茶研究室・海外茶研究室

日本茶や中国茶等の製造機械を展示しています。



#### 世界の茶研究室

世界のティーライフと出会うシーンを、テーブルセッティングしています。世界各地で飲まれているお茶の文化圏を5つのブースに分けて展示しています。



#### 茶道研究室

名茶室を写した「龍松庵」「華月庵」、1畳台目茶室を併設した「相楽庵」などがあります。

#### 多種多様な茶園

建物の周囲では、日本各地の茶産地の茶樹や、約80種類の品種の茶樹等を育てています。茶の木の庭園での散歩をお楽しみいただけます。



ハウス茶園では、本格的な新茶シーズンに先立って、3月中旬に茶摘みを行っています。



茶葉の周年摘採を研究している温室茶園では、毎年1月に、「日本一早い茶摘み」を行っています。



ケヤキの木を配した西欧式のティーガーデン。緑の木陰で、お寛ぎいただけます。

Topics 4

# けいはんな地域EV人材育成プロジェクト

けいはんな学研都市では、平成25年度補正予算に基づく地域企業人材共同育成事業(けいはんな地域EV人材育成プロジェクト)を国から受託・実施しています。

その狙いは、中小企業が単独では困難な中核的社員の人材育成をコンソーシアム参加企業で相互におこなうとともに、人材交流による地域活性化を支援するものです。

具体的には、今後増加が見込まれる小型電気自動車の設計・製造・整備等に関する技能取得を地域の中小企業で共同して推進するため、学研都市において「けいはんな地域EV人材育成コンソーシアム」を形成し、小型電気自動車の設計・製造・販売・整備についてOJT研修を実施します。

本プロジェクトは、コンソーシアム参加企業が相互に実施するOJT研修を推進するため、電気自動車の開発・製品化の人材を育成するためのCAD設計OJT研修、自動車整備士の不足が懸念される中で社会的ニーズも高い電子制御等を扱う整備実習OJT研修等、数種の電気自動車に関するOJT研修プログラムを運営支援します。

## 基本OJT研修プログラム

コース	研修名
製造	電気自動車製造実習OJT研修
販売	電気自動車試乗・販売OJT研修
設計	電気自動車CAD設計OJT研修
整備	電気自動車整備実習OJT研修



けいはんな地域EV人材育成コンソーシアム総会



OJT研修の様子



7月2日に、「けいはんな地域EV人材育成コンソーシアム」発足総会を開催し、12社にて活動を開始しており、現在、それに引き続き各種OJT研修プログラムの運営を実際に開始しています。

今後、一般の方も参加可能なセミナー等の企画も予定しています。



Topics 5

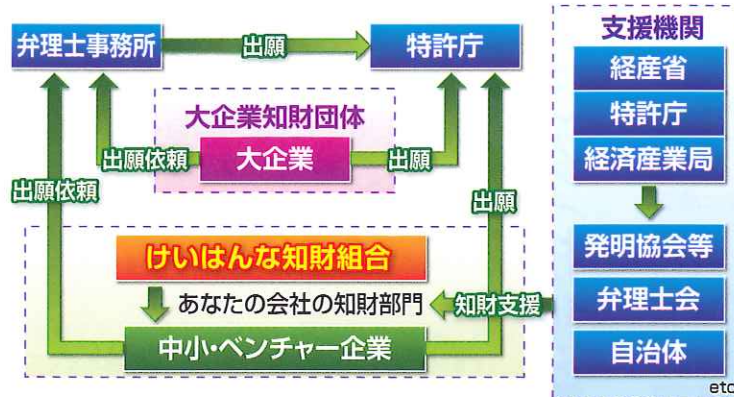
# けいはんな知財組合

URL:<http://khnipcon.jimdo.com/>  
組合長:和田克彦

「知財立国」を目指す我が国において、「知財経営」の重要性が益々増大しています。中小企業においては、「知財経営」の必要性は痛感しても、単独ではその実現に向け一歩が踏み出せず、暗澹とするところがあります。そこで悩める中小企業10社が発起人となり、「産業人の、産業人による、産業人の為の、知財支援組合」**「けいはんな知財組合」**を2013年1月15日に発足しました。組合員同士が連携し、よろず相談、知財知識の習得・啓蒙、関係機関と連携した知財セミナー開催、知財経営戦略立案指導、弁理士選定アドバイス、特許庁・国等への政策要望、等々を実施し、知財に関する課題を“あなたの会社の知財部門”として解決する組合の実現を目指し、その活動に取り組んでいます。

・所属組合員数:31社(2014年8月現在 正組合員:26社、賛助組合員:5社)

・入会金¥1,000、年会費¥2,400(2015年度から¥6,000)と費用を最低限に抑え、皆様のご加入をお待ちしております。



特許庁招請セミナー

Topics 6

# 第56回 けいはんな光・医療産業バレー研究会 開催

## 光医療の現状と今後の展望 / 過酷環境で使用可能なレーザー加工技術



2014年7月30日(水) 14:00-16:05、けいはんなプラザ 交流棟5階「ボルガ」において、第56回けいはんな光・医療産業バレー研究会を開催しました。

大阪大学大学院工学研究科 教授 粟津先生からは、レーザーにより要治療箇所のみ選択的に焼灼できる治療事例のご紹介や、枯れた技術には安定しているメリットもあり医療向けに



採用しやすい面があることをお話しいたしました。

今後の新たな医療技術の確立には、あったらいいという程度ではなく治らないものが治ることを目指すなどの差別化が重要であることを訴えられるなど、医療と技術のマッチングの必要性をお話しいたしました。

(独)日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所(以降、「原研」) 西村先生からは、原研の持つ技術を企業と連携した実用化事例をご紹介いただきました。積極的に現地に足を運び、ニーズを取り込むことの重要性を訴えられました。

光の医療への応用事例や今後の方向性に関心のある方々、関連技術に関心をお持ちの研究者、学校関係者などの方々にご出席をいただき、多くのご質問により活発な議論が行われました。

# Who's Who?

Number **6**

同志社大学大学院生命医科学研究科  
アンチエイジングリサーチセンター教授  
米井 嘉一氏



## Profile

- 1982年 慶応義塾大学 医学部 卒
  - 1986年 慶応義塾大学 大学院 医学研究科  
内科学専攻博士課程修了 米UCLA留学
  - 1989年 日本鋼管病院内科医  
人間ドック脳ドック室部長などを歴任
  - 2005年 同志社大学アンチエイジングリサーチセンター教授
  - 2008年 同志社大学 大学院 生命医科学研究科教授
- 日本抗加齢医学理事・事務局長 日本人間ドック学会評議員  
著書に「48歳からも成長ホルモンできれいになる」「糖質ダウン」であなたは一生病気にならない」「抗加齢医学入門 第2版」など多数

## アンチエイジング（抗加齢）で健康長寿を

老化による病気を予防して、健康長寿を享受する。アンチエイジング（抗加齢）を日本の医学界に紹介し、浸透させたのが、医学博士で同志社大学大学院生命医科学研究科の米井嘉一（よねい・よしかず=56）教授です。全国初のアンチエイジングドッグを、内科医として勤務していた川崎市の病院に開設。現在は京田辺キャンパスを拠点に、老化危険因子の「糖化ストレス」を抑える抗糖化素材の探索に注力する日々です。

### ◇言いたくなかった「年のせいですね」◇

東京の西巣鴨で育ちました。父は商社マン。父の一番下の妹が静岡で4代続いた医師の家に嫁いでおり、祖父に連れられて、子どもの頃によく遊びに行きました。診療室を探索すると注射器とカメスが並んで、やさしいけれど、威厳のある叔父でした。医師というのは大変なんだな、と感じた記憶があります。

私立の武蔵中・高校から慶応の医学部に進みました。消化器内科の研究室に所属して、電子顕微鏡のグループで肝臓、大腸などの超微細な形態を研究。6年生の夏休みに学生3人で南米を調査旅行して、ボリビアの日系移民のB型肝炎ウイルス感染状況を、学会で発表しました。

博士課程を修了後、教授の指示でUCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）に客員研究員として派遣され、3年間、胃の微小循環の研究に携わります。1989年に帰国して、川崎市の日本鋼管病院で内科の診察と治療に当たる生活が始まります。31歳の頃でした。

患者さんの容態急変で深夜に呼び出されることも結構あったんですが、糖尿病や高血圧症や生活習慣病の患者さんが多かったんです。いろんな症状の訴えに、どう対応したらいいのか、悩みました。

「年のせいですね」とは、言いたくなかった。がっかりされますし、そこから前に進めませんから。

何か解決策があるだろうと、自分なりに調べ始めて、99年にたどりついたのが、米国で先行していたアンチエイジング医学です。この学問を、日本にも根付かせたいと考えました。

病院のドッグ室を兼務し始めた頃で、人間ドック学会の先生と知り合う機会もあり、2000年に総合病院では初めてのアンチエイジングドッグを開設。並行して慶応の大先輩の故・渡辺慶一先生（元東海大医学部教授）らと抗加齢医学研究会を01年に立ち上げます。当初のメンバーは20人でしたが、この研究会を母体に、日本抗加齢医学会が03年に発足しました。会員数は現在、8,000人を超えました。

私は、抗加齢医学の研究講座を作ったかったです。いろんな大学をお願い歩いて、京都府立医科大の吉川敏一教

授（現学長）に、当時の八田英二・同志社大学長を紹介いただきました。05年4月、寄付講座で誕生したアンチエイジングリサーチセンターの教授に就任。今出川キャンパスの保健センターに、関西の大学では初のアンチエイジングドッグも開設されました。

京田辺キャンパスに生命医科学部が08年に新設され、現在は学生に「アンチエイジング総論」を、大学院修士に「特論」、博士に「深論」を系統講義しています。研究室配属の学生は4年生が5人で、大学院生は秋から1人増えて10人に。院生のうち3人はバングラデシュ、1人はインドネシアからの留学生です。

### ◇「弱点」を早期発見して若返り◇

＜老化の進行は、人によって異なる。加齢に伴う一人ひとりの「弱点」を早期に発見して、体の機能年齢の老化を防ぎ、若返りを図る。アンチエイジングドッグの目的だ＞

老化の仕方は人それぞれで、老化も診断が大事です。筋肉や神経やホルモンの、どこが一番老化しやすいのか。老化の危険因子も、人それぞれです。酸化ストレスか、糖化ストレスか、生活習慣か。それを見極めて、その人に合った指導や治療を行う。そういう概念で、アンチエイジングドッグを作りました。

老化度は、受診者の実年齢ではなく、日本人の何歳くらいに相当するかの機能年齢に換算して判定します。例えば60歳の人で、筋肉年齢が50歳でもホルモン年齢が70歳と高ければ、その人の弱点はホルモンだと分かる。

老化危険因子は100点満点で評価します。例えば、生活習慣が最低の50点なら、ホルモン年齢に影響している原因を踏まえた上で、睡眠の質の改善や運動不足の解消などを指導します。成長ホルモンは、睡眠中や運動時に分泌されますので。

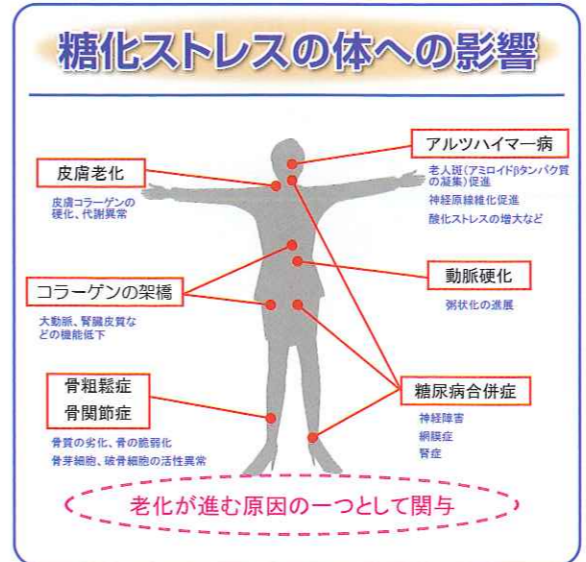
すべきことをすれば2、3か月でホルモンの機能年齢は下がりますが、改善しなければ、ホルモン補充の治療も考えます。老化の兆候を早期に発見予防して、健康長寿への道を開く。アンチエイジング医学は、究極の予防医学だと考えています。

試行錯誤の結果、老化度は5項目、老化危険因子は5項目に絞って検査し、五角形のチャートで説明します。（五角形が現す）バランスが取れた老化が大切という考えからです。

日本抗加齢医学会の認定施設を含めて、アンチエイジングドッグは全国に300程度はあると思います。

ただ、検査項目や評価方法や診断基準は、必ずしも統一されている訳ではありません。その点、人間ドック検査は歴史がありますし、健康保険組合連合会と連携した確固たる方法論が確立されています。

アンチエイジングドッグの検査方法と診断基準を、人間ドック学会や他の学会にも理解いただけるように確立して、人間ドックの中にきちんと組み込まれる形にしたい。これが私のいまの



（提供 米井教授）

気持ちです。

### ◇「糖化」は「老化」・抗糖化素材を探索◇

＜近年の研究で、「糖化」が注目されている。代謝されずに余った糖質が体内に蓄積。タンパク質や脂質と結合して変性し、AGEsと総称される老廃物が生成される反応だ。＞

皮膚や骨の劣化、動脈硬化などの悪影響を及ぼし、糖尿病合併症やアルツハイマー病のリスクも高まる（図 参照）＞

生命医科学研究科と一緒に研究している八木雅之・准教授が京都のメーカーに勤務しておられた頃、会社が開発したハーブエキスの機能性の臨床試験を共同で実施しました。その頃から、酸化と並んで大きな老化の促進因子は糖化では、と考え、11年に糖化ストレス研究センターを研究室に開設しました。

最近の研究の主眼は「抗糖化」です。取り組んでいるのが、抗糖化素材の探索です。私たちが普通に食べている果物、野菜、お茶、ハーブ。

これらに、糖化反応を抑制する作用があるのか、ないのか。網羅的にリストアップして、ガイドブックを作ろうと思っています。

高脂血症は糖化ストレスが強い状態ですし、お酒の多飲も、アルコールの代謝で出来るアルデヒドが糖化の原因になります。基本は適度な運動と食生活ですが、これを食べれば糖化ストレスにいいですよ、といった情報提供をしたいのです。

具体的には、AGEsの生成抑制作用があるのか、出来てしまったAGEsの分解を促進する作用があるのか、AGEsは特異的なレセプター（受容体）と結び付くと炎症になり、悪い結果を連鎖的に引き起こしますから、結合を妨げる食材はないのか。こうした研究を順番に進めている最中です。

アトピー性の皮膚炎は、糖化ストレスが強いと症状がひどくなると思います。そういう患者さんらに、「食」の面からアドバイスできます。内閣府や農林水産省が次世代の機能を持った農林水産物や食品の開発に力を入れています。私たちの研究も抗糖化機能の観点からつながります。

研究者の情報交換と情報発信の場として、糖化ストレス研究会を11年に発足させ、私を編集委員長に、WEB版で英文の学術誌を3月に刊行しました。基礎的な論文はもちろん、少人数での臨床研究や実験データなどもWEB上に公開して、研究のエビデンス（科学的根拠）の裾野を広げて、大切に積み上げていきたいのです。日本の研究に対する海外の信頼が高まりますし、英語以外の外国語や日本語に翻訳した論文も（PDFファイルで）掲載できます。ユニークな特長でしょう。

### ◇心身ストレスは「寝て、忘れる」◇

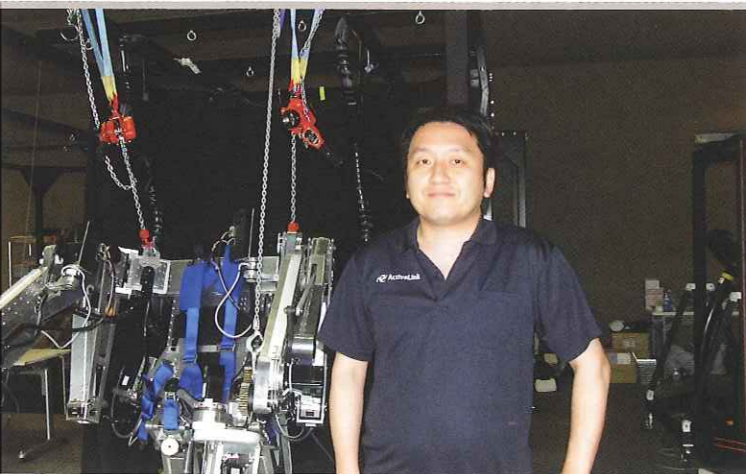
＜米井教授は、日本抗加齢医学会の事務局長や学会誌「アンチエイジング医学」の編集委員を務めている。講演活動でも国内・海外を精力的に駆け回る＞

事務局長は今年からで、2回目になります。学会誌は、日本語で隔月の発行。先般は、京都府京丹後市にお住まいの百寿者（100歳を超す元気なお年寄り）に、長寿の秘訣（ひけつ）取材しました。医学会の会員は7割が医師、1割が歯科医師で、残りは看護師さんや薬剤師さんら。学会誌の種類は多くて、読むと大体は捨てられますが、一般向けの記事もありますし、何年かたつた後で読み返したい特集もあります。捨てるのは惜しいな、と思われる雑誌にしたいと考えています。

アンチエイジングの講演は、昨年は国内で20回以上、海外には学会での講演などで10回行っています。

（健康法などの著書には）当たり前のことしか書いていません。私は、基礎が大切だと思っています。奇をてらっておらず、爆発的に売れるような本ではありません。

（心身のストレスには）前向きな考え方が、大事ですね。私にだって、いやなことはあります。そういう時は、とにかく寝る。休養と睡眠で体力を回復させて、翌日には、忘れる。これが一番手っ取り早い方法ですかね。



注目!企業インタビュー

# アクティブリンク株式会社

代表取締役 藤本 弘道氏

〒631-0801 奈良県奈良市左京6丁目5-2 ならやま研究パーク内  
TEL:0742-71-1878 FAX:0742-71-1888  
URL: <http://activelink.co.jp/>

## interview

今回は、2003年6月に設立の<アクティブリンク株式会社>の藤本代表取締役にお話をうかがいました。

アクティブリンク株式会社様は、2003年6月6日に松下電器産業(株)社内ベンチャー制度「パナソニック・スピニアップ・ファンド」に採用され設立されました。

その後、2013年3月には三井物産株式会社との業務・資本提携もされています。

藤本社長より「私はこの会社を経営していますが、ロボットの専門家ではありません。高齢社会が進んで来て、パワーアシストという機能自体が世の中で役に立つだろうと思っているので、それを実用化させるコトのみに力を注いでいます。<特定のロボットorアシストロボット>を実用化させることにはそんなに力は注いでいません。あくまで手段の1つですから。

ロボットは所詮、道具です。お客様に上手く使いこなしていただくものです。

私自身がやろうとしているのは、あくまで力が必要のない社会(パワーバリアレス社会)を実現するという、コトを作る為にもものを検討し、コトを興すためにやっているだけです。

自転車であっても、車椅子であっても、そこで事業が見つかれば、それを商品にしていくという形を取っています。

弊社には製造現場も必要ないですし、頭ひとつあればいい。社員も技術者だけではなく、企画・発想力を持った人材が必要です。製造できる現場は世の中にはたくさんあるので、それを利用して

もらえばいいのです。

新しいコトをどんどん発信して、こういうコトがあればどういふ物や時代が来て、どういふ社会になっていく...というのを発信していくのが我々の仕事です。

それに価値観を共鳴していただける会社と共同でやっていきたいと思っています。

また、<馬鹿げたコトをやるか or やれないか>も勝負だと思っていて、馬鹿げたコトはやり続けたいといけない。馬鹿げたコトを実用化するという正反対のことを本気でやっている。ということがギャップなんです。

私が創業以来、常に心がけているのは、ギャップを作る。ということです。それによって興味を持っていたからです。

これからどうなるかはわかりませんが、重要なのは商品ではなくて、どんなコトを成し遂げるか?だと思っています。」と、お話をいただきました。



<パワーローダー MS-02\_2>

「社員は現在11名です。

カテゴリーで言うと技術者になりますけど、企画寄りと言いますか、デザインするような人間。それはソフトウェアの面であってもハードウェアの面であっても。

ある意味デザイナークリエイターと言われるような人間です。社員には、『基本的にはCADなんて使う必要はない。』と私は言っています。

『発想(企画)だけで商品は作れる。ただし、品質も含めて製造拠点を管理していくのが仕事だ。』とも言っています。

それについても、『自分で管理するのではなく、しっかりと管理してくれる企業やスタッフを見つけたい。』と教えています。」

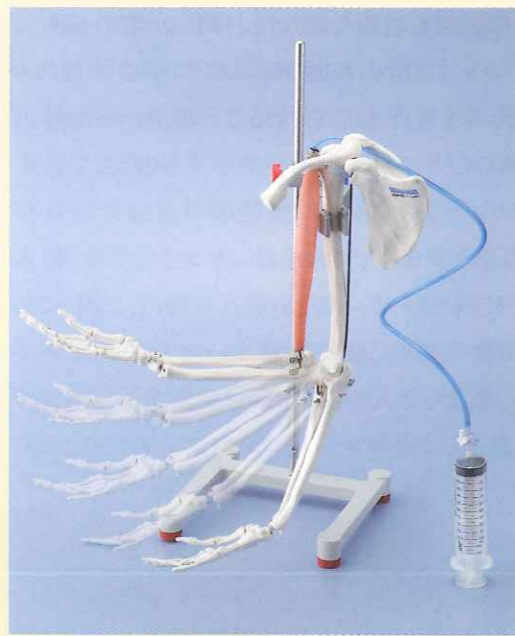
実際の商品を紹介すると、人工筋肉を使って小学生向けの教材を作っています。

### <骨と筋肉の動き実験器 AL> 筋肉が骨を動かす様子を模型で再現する体験学習教材。

販売元:ケニス株式会社(大阪市)

大きさ:全長700mm

定 価:¥34,560(税込)



2014/8/27(水)には、総合物流業を営む株式会社辰巳商會(大阪市)と共同で、物流現場などにおける荷役作業(重量物の上げ下ろし動作)での身体負担を軽減する補助器具<アシストスーツAWN-02>をリリースされました。機器開発はアクティブリンク、現場での評価実証を辰巳商會が担当されました。

AWN-02は、研究用パワーローダー™ライト(PLL-01)から体幹の曲げ伸ばしを補助する機能を取り出した試作機で、体幹の動きを位置センサで検出し、動作意図に合わせて腰部のモータを回転させることで、荷役作業時の腰への負担を軽減するものです。

詳しくは、こちらまで。

(<http://panasonic.co.jp/news/topics/2014/126353.html>)



そして2017年には、<歩行性能にすぐれたハイ

ブリッド型パワー  
ードスーツ パワー  
ローダーライト  
PLL-04 忍者>  
を出す予定です。  
この商品の使用  
目的は、「我々が  
考えているのは  
3Kや6Kと言われ  
る現場などで使っ  
てもらうことで  
す。」とご説明をいただきました。



また、「以前に、ある方から、<お客様が、あきひん(飽きひん)もの考えるのがあきない(商い)や>という助言をもらったことがあります。

正しくその通りだと思います。常に手を変え品を変えて、お客様が飽き飽きしないように色々な提案をさせていただいています。そういうことが受注に繋がると思っています。」とも語られました。

### 編集後記

いろいろな方からのアドバイスを真摯に受け止め、それを実践に生かしていく。そのような素直さと、もって生まれた独創的な考えに基づく信念。一見すると相反するもののように感じますが、それを上手く調和させて、会社を運営されているように思えました。アクティブリンク様の「コト」に拘った事業が、これから飛躍的な拡大を遂げることを信じております。

# 京田辺市の 伝統行事



いにしへの都であった奈良・京都の中間点に位置する京田辺市には、古代からの遺跡や名所が数多く残されています。一方近年では地理的利便性から急激に都市化が進み、その陰で古くから続いている風習や伝統行事が失われてきたことも事実です。しかし、失われてしまったものを復活させ、さらに発展させ、生活の一部として定着させてきたこともあります。これは市民が郷土を大切に思い、誇りに思うことの表れではないでしょうか。秋には市内各所で伝統行事が行われ大勢の人で賑わいます。

上空より京田辺市を望む



瑞饋神輿

隔年の10月体育の日(次回は2015年)には田辺地区の棚倉孫神社から「瑞饋神輿」が田辺地域を巡行します。五穀豊穰に感謝し、神輿の屋根を瑞饋(サトイモの葉柄)で葺き、20数種類の野菜や穀類などで周囲を飾られた神輿ですが、いつから作られたか記録がなくよくわかりませんが、明治の中頃に製作されたのが最初のようなので、その後戦争等により途絶えていましたが、昭和50年代に復活し現在に至っています。神社境内で9月下旬から製作が始まり巡行の前日に完成します。近年では田辺地域の農家も減少し、保存会独自でサトイモを栽培するなど良質な瑞饋の入手に苦労されています。数年前からは小ぶりな子ども瑞饋神輿を毎年製作しています。

10月体育の日前日(以前は10月17日)には三山木の山本地区の佐牙神社御旅所で「山本の百味と湯立」が行われます。水害により高台に移転した佐牙神社から神輿が昼ごろ御旅所に到着すると、各氏子から集めた野の幸、山の幸100余種を神前に供えます。百味は元来、寺院の大法会の際に仏前に供える供物のこととされ、それが神仏習合により神社にも取り入れられ、神仏分離の後も伝わっています。南山城地域のいくつかの神社にも残り、氏神と宮寺が並存することの多かった南山城地域のひとつの歴史過程を示すものとして貴重なものといえます。夜には御旅所の前庭で湯立神楽が奉納されます。神水をはった大きな釜を、神木を焚いて沸騰させ、市人が鉦と太鼓のはやしにあわせ神楽を舞い、最後に煮立った釜の湯を笹ですくい、集まった人々にふりかけて無病息災を祈ります。おそらく中世から続けられているものとみられます。



山本の百味と湯立



大住隼人舞

10月14日には大住地区の月読神社で「大住隼人舞」が奉納されます。古代、南九州から大住地域に移ってきた隼人たちが伝えていた風俗舞を、昭和40年代に伝承者の指導・助言のもと地域の人たちにより復活、その後大住隼人舞保存会が結成され、現在では地元の中学生男子13人を舞人として演じられています。大住の地名も大隅隼人によるものと考えられています。平城京遷都1300年の記念行事には、平城宮特設ステージで約1300年振りに奈良の地で上演、昨年には大隅国建国1300年の記念行事で鹿児島県霧島市での里帰り上演を行いました。大住隼人舞では「お祓いの舞」「神招の舞」「振剣の舞」「盾伏の舞」「弓の舞」「松明の舞」の6種に小学生女子による「隼人おどり」を加えて7種が演じられます。

10月17日に近い日曜日(以前は17日)には宮津地区の白山神社で、氏子の男子の年長8人で構成される「宮さん組」(講)により、「朔日講の神楽」が奉納されます。また、10月のほか、毎月第1日曜日(以前は毎月朔日)にも行われます。遅くとも江戸時代後半には行われていたとみられ、最年長者1人(宮守)が、他の7人の太鼓・鼓・ミョウハチでののはやしにあわせ円座の上を直立のまま右に3回、左に3回再び右に3回回転するだけという珍しい神楽です。この地域では1年間の宮守を勤めあげて初めて一人前といわれます。1年間の勤めを終えると宮守は講を退き、次の者が順に繰り上がり、新人が一人入講します。



朔日講の神楽

このように市内の秋の四つの行事を紹介しましたが、年間を通してみると、1月14日には農作物の大敵であるもぐら(おんごろ)を追い払い豊作を祈願する宮津地区の「おんごろどん」、2月11日には東大寺二月堂で行われるお水取りの松明に使う竹を市内の南部から送る「竹おくり」、4月13日には子どもが知恵を授かりに虚空蔵尊にお参りする「十三まいり」、7月14日には京都八坂神社の元とも伝えられる朱智神社の「祇園まつり」(八坂神社は7月17日なので、それより早い)、7月31日には宮ノ口地区で「茅の輪くぐり」(京都八坂神社と同じ日)などが行われます。



竹おくり

あたりまえのことですが、これはいずれも人々がかかわることによって成り立っています。今後も地域を大切に思い、誇りに思う人たちによって末永く行われることを願ってやみません。

けいはんなプラザ イベントカレンダー 一般の皆様へ

10月 けいはんな映画劇場「369のメトシエラ-奇跡の扉-」

頑なで孤独な若者と時代に翻弄されながらも絆を忘れなかった老女の出会い。運命に立ち向かう二人の「生きる」力を静かに美しく描く感動作。

- 日時** 10月10日(金) 10:30~ 13:00~ 18:00~  
10月11日(土) 10:30~ ★13:00~ 15:30~  
10月12日(日) 10:30~ 13:00~ 15:30~
- ★10月11日(土)  
・主演の大垣知哉さんが舞台挨拶(&歌1~2曲)に登場!  
(12:40~12:55の間)  
・2回目終演後、ロビーにてサイン&握手会
- 場所** けいはんなプラザ「メインホール」
- 料金** ※当日券のみ 一般/1,000円  
小・中学生、シニア(60歳以上)/700円  
けいはんなプラザ友の会会員/700円
- 問合せ** (株)けいはんな 事業部
- TEL** 0774-95-5115



大垣 知哉



<ストーリー>

隣室369号室に住んでいたのは、住民票など一切の公的記録の存在しない老女。誰もが知ろうとしなかった真実が、都会の片隅で生きる孤独な若者たちを変えてゆく...

けいはんな情報通信フェア2014

“けいはんな”体感フェア2014 @ナレッジキャピタル

- 日時** 10月17日(金) 13:00~18:00 10月18日(土) 10:30~18:00 10月19日(日) 10:30~18:00
- 場所** グランフロント大阪(北館) ナレッジキャピタル (The Lab.)2階アクティブスタジオ
- 料金** 無料 **申込** 不要
- 出展内容** 触れる空中映像表示や自動音声翻訳等、けいはんな発の技術や取組についての体感型展示  
※詳細は、学研都市推進機構のホームページをご覧ください。
- 問合せ** (公財)関西文化学術研究都市推進機構
- TEL** 0774-95-5105 **URL** <http://www.kri-p.jp>



11月 けいはんなプラザ・プチコンサートIN京田辺at同志社クローバー祭2014

- 日時** 11月1日(土) 13:15~14:00 16:00~16:45(2ステージ)
- 場所** 同志社大学 京田辺キャンパス ローム記念館劇場空間
- 料金** 無料 **申込** 不要
- 演奏者** 水野 真梨子(ヴァイオリン)、福井 彩乃(ヴァイオリン)、東 美菜子(ピアノ)
- 演奏曲(予定)** ジョゼフ・コスマ/枯葉、ヤン・ティルセン/映画アメリカより「アメリカのワルツ」他  
※各ステージは別の曲を演奏予定(一部重複)
- 主催・問合せ** けいはんな学研都市活性化促進協議会、けいはんなプラザ・プチコンサート実行委員会<(公財)関西文化学術研究都市推進機構内>
- TEL** 0774-95-5105



水野 真梨子



福井 彩乃



東 美菜子

けいはんな情報通信フェア2014

けいはんな学研都市発、未来へつなぐサイエンス

- 日時** 11月6日(木)~8日(土) **場所** けいはんなプラザ・ATR・SCSK
- 交通** 近鉄高の原駅、学研奈良登美ヶ丘駅から無料シャトルバス運行(30分間隔)
- 問合せ** けいはんな情報通信フェア2014実行委員会事務局 (独)情報通信研究機構内
- TEL** 0774-98-6900
- URL** <http://khn-fair.nict.go.jp/> (9月中旬開設予定)  
※詳細は、けいはんな情報通信フェアのホームページをご覧ください。



11月 知ったはる? この技術・この製品 京都・学研都市のアクティブ企業展

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

- 日時** 11月12日(水) 13:00~17:00
- 場所** グランフロント大阪 B2 コングレコンベンションセンター(ルーム1およびルーム2)
- 内容** 京都・けいはんな学研都市に立地する優れた技術を有する企業を紹介し、異分野異業種の企業・顧客との出会いの場を創出するための展示・商談会です。京都の活力ある企業10社の技術・製品展示ならびにプレゼンテーションと併せ、本プロジェクトのプロジェクトディレクターでもある西口泰夫氏(元 京セラ(株)会長兼CEO)の基調講演を行います。
- 申込** 基調講演のみ事前申込要(お申込みは推進機構HP <http://kri-p.jp>から) 定員:150名
- 料金** 無料
- 問合せ** (公財)関西文化学術研究都市推進機構 京都・学研都市のアクティブ企業展事務局
- TEL** 0774-98-2230
- E-mail** [open-inv-staff@kri.or.jp](mailto:open-inv-staff@kri.or.jp)

けいはんなプラザ・プチコンサートIN木津川at八木邸

- 日時** 11月22日(土) 14:00~15:50 (2ステージ)
- 場所** 八木邸(木津川市木津内垣外105)
- 料金** 無料
- 申込** 木津川市学研企画課
- 定員** 80人(大きい蔵と小さい蔵の2会場で40人単位の移動交代制)
- 大きい蔵** 演奏者 下野 依子(フルート)、上品 綾香(オーボエ)  
演奏曲 J.シュトラウス/こもり序曲 他
- 小さい蔵** 演奏者 越山 沙璃(ピアノ)  
演奏曲 モーツァルト/ピアノソナタ第11番イ長調「トルコ行進曲付き」 他
- 主催** けいはんな学研都市活性化促進協議会、けいはんなプラザ・プチコンサート実行委員会<(公財)関西文化学術研究都市推進機構内>
- 問合せ** 木津川市学研企画課 **TEL** 0774-75-1201



下野 依子



上品 綾香



越山 沙璃

けいはんなフィルハーモニー管弦楽団演奏会

- 日時** 11月30日(日) 14:00 開演(13:30開場)
- 場所** けいはんなプラザ「メインホール」
- 料金** (全席自由・税込)一般/1,000円 けいはんなプラザ友の会/700円
- 指揮** 関谷 弘志(客演指揮)
- 演奏曲** ラフマニノフ/交響曲第3番イ短調 Op.44  
シューターミッツ/フルート協奏曲ト長調 Op.29(独奏:関谷 弘志)  
ラヴェル/古風なメヌエット
- チケットお取り扱い** けいはんなプラザ3F **TEL** 0774-95-5115
- 問合せ** けいはんなプラザ内オーケストラ事務局 <http://www.kpo.jp/>
- 受付時間** 月~金 10:00~17:00



京都市交響楽団

12月 オーケストラで観る!? 「スノーマン」

- 日時** 12月14日(日) 第1部/14:00開演(13:30開場) 第2部/16:00開演(15:30開場) 完全入替制
- 第1部「はじけるメロディ」と第2部「バレエファンタジー」で前半は別プログラムとなり、第1部は就学前のお子さまと一緒にご家族でご鑑賞いただけます。  
※第1部のみ3才未満のひざ上での鑑賞無料、第2部は未就学児の入場不可
- 開催場所** けいはんなプラザ「メインホール」
- 指揮** 関谷 弘志 **演奏** 京都市交響楽団
- 料金** 前売券 各1,800円(全席指定/税込) 当日券 各2,300円(全席指定/税込)  
※販売開始 10月6日(月)から
- チケットお取り扱い** (株)けいはんな(けいはんなプラザ3F) 月~金 10:00~17:00
- TEL** 0774-95-5115 ※チケットぴあでも取扱い
- 主催** けいはんな学研都市活性化促進協議会  
※演奏曲目など、さらに詳しい内容はけいはんなプラザのホームページをご覧ください。



# 同志社女子大が来年4月、看護学部を新設

＝京田辺キャンパスに ルーツは明治期創設の「京都看病婦学校」＝



京都看病婦学校 校舎 提供/同志社社史資料センター

同志社女子大は、6番目の学部となる看護学部を、京都府京田辺市の京田辺キャンパスに新設する。開設は来年4月の予定で、文部科学省に設置認可を申請中。

新学部には看護学科(定員80人)が置かれ、看護師国家試験受験資格はもとより、保健師国家試験受験資格(選択制)または養護教諭一種免許状を取得出来る。京都府立医科大で看護学教育

に長年携わった岡山寧子氏(今年4月から同志社女子大学現代社会学部教授)が、初代の学部長に就任する予定。

新学部のルーツは、同志社創立者の新島襄が1887(明治20)年に京都御所の近くに設立した、日本で2番目の看護婦養成機関「京都看病婦学校」だ。フローレンス・ナイチンゲールから近代看護を学んだ米国人のリンダ・リチャーズが、創設期の看護監督者を務めた。新島の死後、運営は同志社の手を離れ、同志社にゆかりのある佐伯理一郎に引き継がれたが、1951(昭和26)年の閉校まで、多くの人材を輩出した。

新学部の特色は、講義や演習、そして近隣の病院、高齢者福祉施設、訪問看護ステーションなどでの臨地実習を統合して、看護の理論や心構え、実践力を4年間で段階的に修得する「看護実践総合演習」。奈良県立医科大(奈良県橿原市)、独立行政法人国立病院機構南京都病院(京都府城陽市)に加えて、地元京田辺市の医療法人社団 石鎚会(田辺中央病院、田辺記念病院等)や宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院(大阪市)と、学術交流等に関する包括協定を新しく締結した。

京田辺キャンパスに2005年に開設され、多くの薬剤師を送り出している薬学部との連携も模索する。建設中の新学舎には両学部の共同研究室(スキルス・ラボ)を設け、チーム医療を念頭に置いた学修等も行う。

岡山氏は「看護職者がその力を発揮する場は、病院や在宅など、今後ますます多くのフィールドに広がっていく。看護の志を持ち、人々の様々な思いに寄り添える、幅広い人間性を持った看護職者を養成したい」と話す。将来の大学院設置も視野に入れているという。



看護学部関連棟完成予定図

提供/同志社女子大学

## (公財)関西文化学術研究都市推進機構



〒619-0237

けいはんな学研都市(精華町光台1丁目7) けいはんなプラザ・ラボ棟3階

TEL: 0774-95-5105 FAX: 0774-95-5104

## 編集後記

今夏も各地で自然災害が相次ぎ、大自然の恐ろしさを改めて痛感します。

記録的猛暑の後は、「ゲリラ豪雨」、連日発令される「特別警報」や「記録的短時間大雨情報」の数々、幸運にも、ここけいはんな地区は比較的大災害のニュースは聞かないが、今年は、前代未聞の台風による高校野球開会式2日順延や、2年連続の福知山大水害。そして広島土石流は、台風シーズンを前にして、未だに不明者の救出が滞っています。一体地球はどうなるのでしょうか?

絶望の淵にある市民を元気付ける意味でも、前半女子の絶大な応援も受け、意外な頑張りを見せていた広島球団、最後のひと頑張り、足踏みするGとTをゴボウ抜きし、優勝したら、大盛り上がり間違いなしでしょう。密かに期待します。マエケン頑張り……。(アンチGファン)

URL <http://kri-p.jp>